

鼠径ヘルニアupdate

～意外と奥が深いcommon disease～

国立国府台医療センター 外科
清水 篤志

鼠径部ヘルニア = common disease

- ✓ 一般外科で扱う、最も多い疾患の一つ。
- ✓ 治療は手術のみ。
- ✓ 治療効果がわかりやすい = 治療に対する患者満足度が高い。

✓ 手術件数

日本 約15万件/年(平日換算 約600人/日)

米国 約100万件/年

世界 推定2000万件/年以上

鼠径部ヘルニアガイドラインのupdate

Hernia (2018) 22:1–165
<https://doi.org/10.1007/s10029-017-1668-x>

ORIGINAL ARTICLE

International guidelines for groin hernia management

The HerniaSurge Group¹

BJs Open, 2023, zrad080

<https://doi.org/10.1093/bjsopen/zrad080>

Guideline

Update of the international HerniaSurge guidelines for groin hernia management

EHS
欧州

2009

2018

2023

JHS
日本

2015 初版

2024 第2版

鼠径部ヘルニア
診療ガイドライン



[第1版]

2015

日本ヘルニア学会 ガイドライン委員会 編

鼠径部ヘルニア
診療ガイドライン



[第2版]

2024

一般社団法人
日本ヘルニア学会 ガイドライン作成検討委員会 編

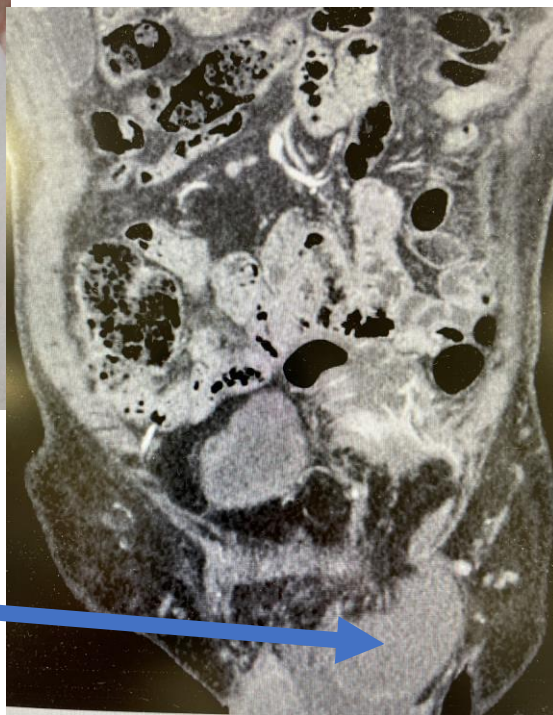


CQ:診断に画像検査は推奨されるか？

- 還納可能な鼠径部の膨隆を認める鼠径部ヘルニアの診断に
ルーチンの画像検査は推奨されない。
- 膨隆がはっきりしない鼠径部ヘルニアの診断には
立位やバルサルバ手技を伴う超音波検査が第一選択。

病歴・身体所見が最優先！

ただしCTが有用な場合もある・・・



S状結腸

- 左側の陰嚢腫脹を伴う外鼠径ヘルニアではS状結腸が滑脱(sliding)して脱出していることもある。
- 大腸内視鏡検査を機に偶然発見されることもある。

ループ形成なし



ループ形成あり



Figure 4 鼠径ヘルニア嵌頓のメカニズム



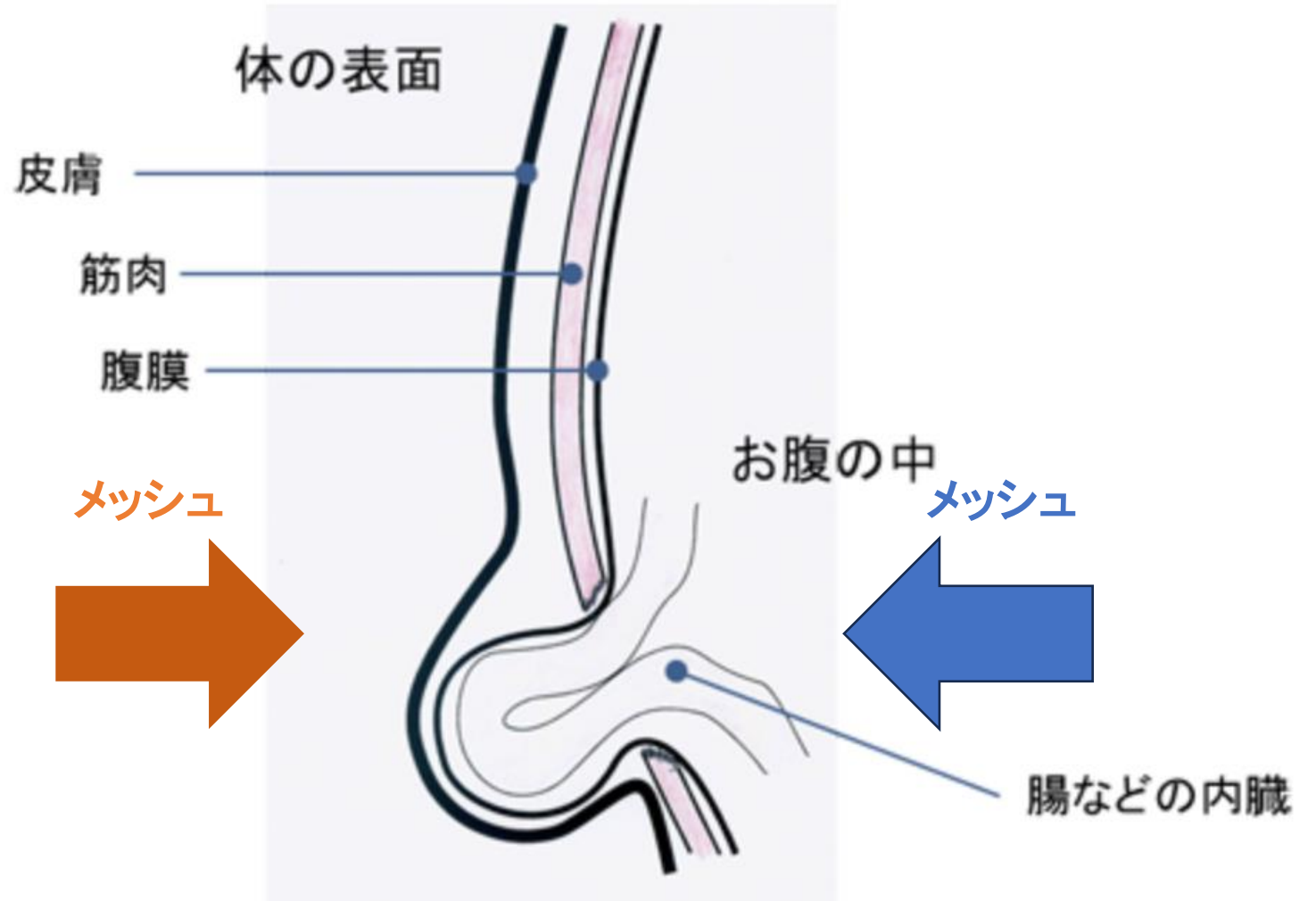
CQ:手術 vs. 経過観察

「無症候性の成人鼠径ヘルニア患者は、手術の絶対的な優位性を証明することができず、手術および経過観察の双方が許容される。」

- * 手術の目的はQOLの改善と嵌頓の予防。
- * 緊急手術の死亡率は予定手術の26倍と報告あり。特に腸管切除・女性・大腿ヘルニアは高リスク。(2022 Surg Endosc)
- * 経過観察を選択する場合、緊急手術は待機手術よりリスクが高いことについて患者さんに説明する必要あり。

鼠径部ヘルニア手術の実際

- 鼠径部切開法
- 腹腔鏡手術





CQ: 腹腔鏡 vs. 鼠径部切開法

- 初発片側男性鼠径ヘルニアに対して腹腔鏡手術は推奨。
- 全身麻酔が実施できない、開腹手術後の影響で強固な癒着があるなど、腹腔鏡に適さない患者に対しては**鼠径部切開メッシュ法**が推奨。

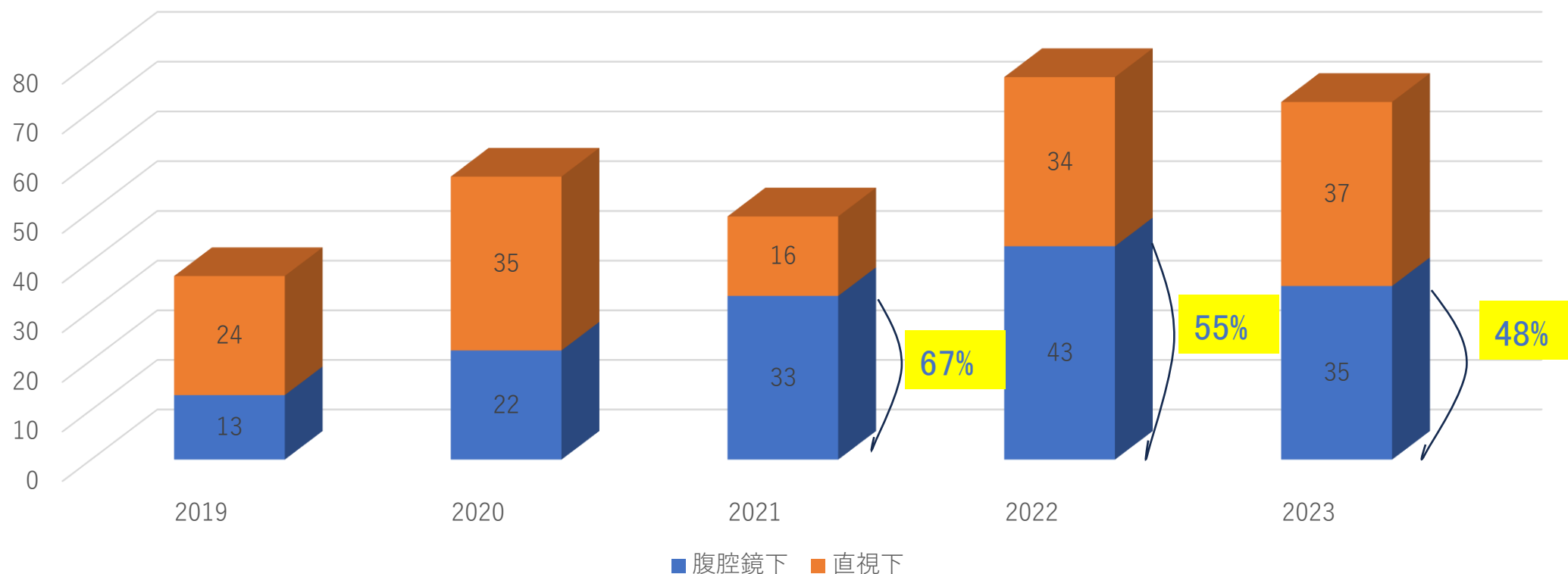
腹腔鏡手術の特徴

(手技に習熟した外科医が行った場合)

- 術後疼痛・神経損傷・慢性疼痛は軽い。
- 術後の回復が早い。
- 再発率は同等。
- 手術時間は長い。全身麻酔が必要。
- 周術期合併症は同等または増加する可能性があるが、術後合併症は減少。
- 医療コストは高いが、早期回復、早期社会復帰により社会的医療経済的側面では有用かもしれない。

- ・国府台病院の鼠径部ヘルニア手術：70-80件/年
- ・腹腔鏡手術（TAPP法）：約50%

国府台病院鼠径部ヘルニア手術件数



まとめ

- **鼠径ヘルニア**という疾患を患者さんは知らないことも多く、病悩期間が長かったり、気付かずに放置されていることも多いです。ドア・ノブ・クエスチョンなどを活用して立位での鼠径部診察を！
- **治療法は手術のみ**。外科医の知識・経験および患者背景に応じた個別治療 (tailored approach) が行われている。術式は時代の流れと共に進化しています！
- 鼠径ヘルニアを疑ったら、**当院外科にご紹介ください！**